

プログラミングコンテスト
居蔵さん^{明道小} 渡口さん^{境港中} 知事賞
ゲーム、アプリ 発想力や技術競う



小学生部門で知事賞に輝いた居蔵さん
Ⅱ6日、鳥取市若葉台南7丁目の県産業振興機構

鳥取県内の児童、生徒を対象にしたプログラミングコンテスト(県情報産業協会主催、新日本海新聞社、県共催)の最終審査会が6日、鳥取市若葉台南7丁目の県産業振興機構で開かれた。出場者自らがプログラミングしたゲームやアプリを披露して発想力や技術を競い、最高賞の知事賞に小学生部門は居蔵智一さん(米子市立明道小6年)、中学生以上の部門は渡口敬祐さん(境港市立第三中3年)が輝いた。

自由で豊かな発想力をテーマに1次、2次の両審査を通過した7人が最終審査に臨んだ。居蔵さんのゲーム「スクラッチャーズ・プリズン」は、無実の罪で捕まったネコが牢屋の中で謎解きをしながら脱出を図る。教育向けプログラミング

格言語「スクラッチ」を使い、複数人で同時に楽しめるゲームを作った点がユニークだとして審査員をうならせた。

同協会の田栗智幸人材育成委員長は「身近な課題解決をテーマにした作品が多かった。自分の発想を形にする意欲や探究心がこれまでに以上に感じられた」と総評した。居蔵さんは、来年3月に東京都内で開かれる全国選抜小学生プログラミング大会に出場する。

(三野夏美)